

## 名古屋大学における研究支援構想

1. 大学の研究戦略に沿った大型研究プロジェクト等の戦略的な提案・実施のための研究支援一貫体制を整備。
2. URA10名を雇用し、既雇用的人员を含めた約30名体制のURA組織を整備。既存組織と密接に連携。
3. プロジェクト立案・申請から、運営管理、フォローアップ、研究成果発信まで総合的支援を実施。
4. URAの育成カリキュラムの策定、シニアURAを活用したURA育成システムを整備。地域他大学等へ普及。
5. 事業終了後は、URA及び事務部の専門職として雇用、一貫支援体制を継続。



# URA運営体制(4月以降)

総長 濱口道成

理事・事務局長

副総長(研究担当)

理事・副総長(産学官連携担当)

研究協力部

研究支援課  
(研究推進室担当)

社会連携課  
(産学官連携推進本部担当)

研究推進室  
室長(兼任)  
副室長(教授)

URA室運営委員会

## URA室

室長、副室長 2名(兼任)

### URAグループ

1、プロジェクト形成  
新規採用 7名(うちシニア 2名)  
既配置 6名

2、プロジェクト管理  
既配置 7名

3、研究成果発信  
新規採用 2名  
既配置 1名

4、研究支援  
新規採用 1名  
既配置 1名

5、地域大学支援  
既配置 7名

## 産学官連携推進本部

連携推進部長 知財部長

医学・動物チーム(4名、1名)

環境・植物チーム(2名、2名)

化学・材料チーム(3名、1名)

機械・電子チーム(5名、1名)

国際産学連携(3名、文科省、~H24)

安全保障貿易管理(1名)

社会貢献人材育成本部  
人材育成チーム(4名、JST他、~H24)

SC地域ネットワーク構築事業  
(JST、~H25)

学内プロジェクト管理(7名)

地域コーディネーター(成功報酬型20名等)

地域他大学

■ 本事業で整備予定

— 整備後の支援・協力関係

青字 新規雇用のURA人員

赤字 既に配置済のURA業務人員